

普通高校で初のキャラバン

18日に鳩山高校で建設業PR

報協会的
戦略的推進

国土交通省や建設業
団体が構成する「建設産
業戦略的広報推進協議
会」は、建設産業の担い
手確保・育成の広報活動
として展開しているキャ

ラバン活動を、工業高校
等に続き、初めて普通高
校で開催することにし
た。
18日、埼玉県立鳩山高
等学校を訪れ、同校が初

めて開催する「進路ガイ
ダンス」に参加。同校2
年生136人のうち、事
前登録のあった生徒17人
に対し、建設業の仕事
を分かり易く紹介する。

当日は建設業がチー
ムで仕事をしていること、
現場監督やとび、鉄筋、
型枠などの仕事内容、女
性も活躍していること、

地域を守る使命も担って
いることなどを伝える。

同校初の進路ガイタン
スには、大学や専門学校、
ハローワーク東松山のほ
か、地元のエスビー食品
東松山工場、島野精機、
大同精密工業、オリック
ス・ゴルフ・マネジメン
トなど約40社・団体が参

加する予定だ。

同協議会が展開するキ
ャラバンは、建設業界・
外部有識者・行政が一体
となって、生徒に建設業
の社会的な役割やものづ
くりの素晴らしさを直接
語りかけ、交流する取組
み。昨年度から工業高校
をターゲットに開始して
おり、今年度はその対象
をさらに拡大。昨年10月
には、小中学校で初めて
開催し、建設業の役割や
素晴らしさ、魅力等をPR
している。